



# Cat Friendly Clinic



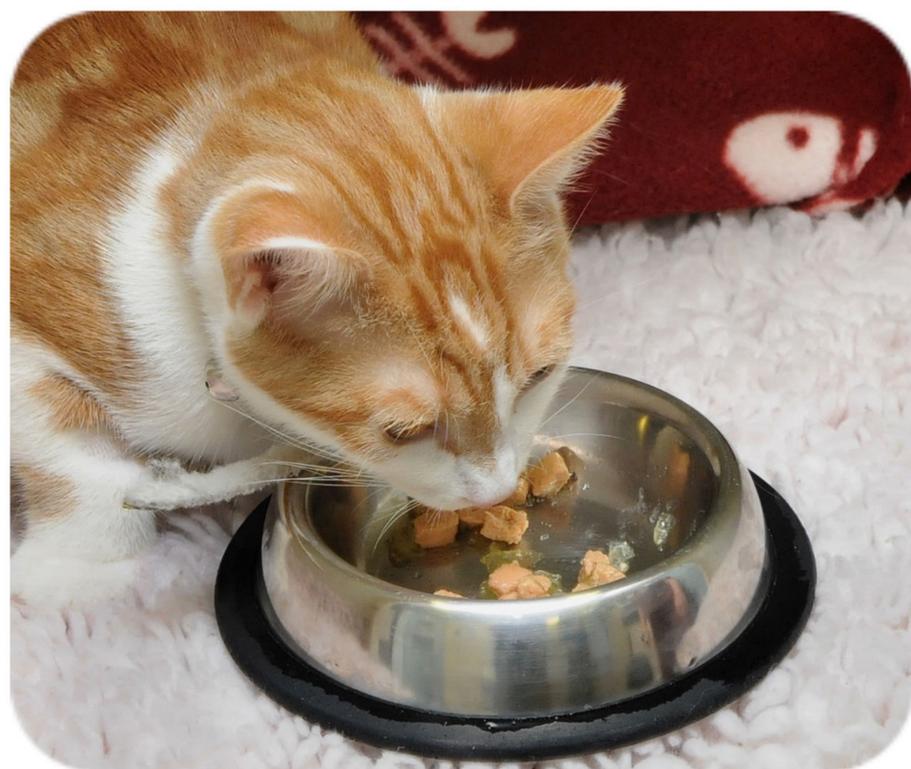
international  
cat care

## キャット・フレンドリー・クリニック 猫の食事を切り換えるには

### なぜ猫の食事を切り換える必要があるのか？

動物病院を受診した際に、特別食に切替えることを勧められる場合があります。特別食の目的としては、

- 特定の病気の管理のため(例:糖尿病、腎疾患)。
- 体重管理。
- 食欲不振の改善。
- 手術や病気からの早期回復。
- 年齢や必要に応じた食事の変更。



### 食事の切り換え方

猫によっては特定の食事を好むため、食事の切り換えが難しくなることがあります

ます。本リーフレットでは、食事の切り換えを成功させるためのコツをいくつかご紹介します。

動物病院において数ある良質な“療法食”または“総合栄養食”(ロイヤルカナンが推奨する療法食など)を処方される場合もあるが、常に獣医師と切り換え方



について相談しながら実施しましょう。一般的には、

- 3~7日かけて今までの食事から新しい食事に徐々に切り換えるのが理想です。もし好みが一瞬だけである猫であれば、さらに時間をかけると良いでしょう。
- まずは、少量の新しい食事を混ぜてみるころから始めましょう。
- 新しい食事を受け入れてくれるようであれば、少しずつ新しい食事の量を増やし、今までの食事は減らしながら、数日間かけて完全に新しい食事に切り換えます。
- 新しい食事を食べたがらない場合には、より長い時間をかけて焦らず、新しい食事の増量は徐々に行いましょう。
- ウェット(缶またはパウチ)フードを与える際には、ひと肌程度に少し温めることで嗜好性を高めることが期待されます。
- 徐々に切り換えていけば、ほとんどの猫は新しい食事を食べてくれるようになります。

Cat Friendly Clinic is a programme from the International Society of Feline Medicine, the veterinary division of the charity International Cat Care • [www.icatcare.org](http://www.icatcare.org) • [www.catfriendlyclinic.org](http://www.catfriendlyclinic.org)

isfm



Cat  
Friendly  
Clinic  
in  
partnership  
with

Boehringer  
Ingelheim



IDEXX

ROYAL CANIN

zoetis



## キャット・フレンドリー・クリニック 錠剤の飲ませ方

### 錠剤の飲ませ方

猫に薬を与えることは、飼い主と猫の両者にとって精神的な苦痛を伴うことがあります。ほとんどの猫は投薬に協力的ではなく、当然自分のためであるとは理解していません!しかし、薬の効果を最大限に発揮させるためには、処方された薬を全部飲ませることがとても重要です。猫に薬を飲ませるのが難しい場合は、病院に連絡し、投薬のテクニックやアドバイス、または代替案についてスタッフに相談しましょう。スタッフは状況を把握した上で助言してくれるでしょう。錠剤の与え方については、次のヒントと写真を参考にしてください

### 錠剤をフードに入れる、またはフードと一緒に与えられるか?

錠剤によっては、嗜好性の良いものもあり、愛猫が躊躇なく飲んでくれますが、全ての薬でこのようにはいきません。小さいバター、の塊やチーズ、魚、肉の小片などの少量の好物に隠したり、与えやすい様に砕いて美味しいおやつと混ぜて飲ませたりする方法もあります。しかし、錠剤によっては砕いたり、食べ物に混ぜてはいけないものもあるので、必ず事前に獣医師に確認しましょう。



### 錠剤を与える

- 錠剤を手であげなくてはならない場合は、常にやさしく猫を扱い、静かに、穏やかに接して猫を安心させてあげましょう。猫が苦痛を感じているようであれば、獣医師に連絡し、他の方法を探りましょう。
- 飼い主さんが錠剤を飲ませるときに、猫を優しくおさえていてくれる人がいれば、もう少し楽にできるでしょう。また、猫が動いてしまう場合は、大きめのタオルか毛布で頭だけを出すようにして猫をしっかりと包みこ



む方法もあります。これにより引っかかることを防ぐことができます。

- 猫をおさえる際には、あなたの手、腕、体を使い狭い空間を作ってあげてその中に猫を包み込むようにし、猫が動かないようにしましょう。
- 錠剤を飲ませる際には、口の両端にある顎の骨を、それぞれ親指と人差し指でおさえます。この部分をしっかりとおさえても、猫に痛みを与えることなく、猫の頭の動きを抑えることができます。もう片方の手の親指と人差し指で、錠剤を持ちます。
- 猫の頭を優しく上に傾け、鼻先を天井に向け、下の顎の前歯の並びに指先を入れて、優しく口を開きます。口を開けたら、できるだけ素早く錠剤を口の奥へ入れ、それから頭を離して飲み込ませます。ここでのポイントは、できるだけ錠剤を口の奥に入れることです。こうすることで猫は飲み込むことができず、吐き出すことができません!
- 錠剤を飲ませる際に、猫の口に指をいなくても良い錠剤投薬器が使いやすいという意見もあります。
- 錠剤を問題なく飲み込ませるには、錠剤を飲ませた後に口の中に少量の食べ物を入れるか水を少量垂らすと良いでしょう。猫にとって、また与える薬の性質により投薬に最適な方法を獣医師に確認しましょう。



[www.youtube.com/icatcare](http://www.youtube.com/icatcare)



## キャット・フレンドリー・クリニック 猫への液薬のつけ方・軟膏の塗り方

近年猫の皮膚に直接垂らすようなスポットオンタイプの薬剤が主流となってきています。たとえばこのタイプはノミの駆除薬(数週間に1回の頻度のもの)では一般的で、また他の感染症予防にも使われています(駆虫薬として)。錠剤よりも簡便に与えられますが、確実に効果を得るために正しく使用する必要があります。液剤や軟膏は眼や耳の疾患の治療にも用いられます。このパンフレットは正しくお薬をつけられるように、何点かのコツを記載しています。

### 局所(皮膚)につけるスポットオンタイプの薬液

- 現在では、ノミや寄生虫に対する駆除剤の多くがスポットオンタイプで販売されており、猫へ使用がより簡単になってきた。しかし、薬が十分効果を発揮するには被毛にただついただけではないように、確実に皮膚に到達するようにすることが必要不可欠です。
- 猫を優しくおさえる-誰か他の人に猫をおさえてもらおうと楽にできます。もし猫が動くようなら、タオルや毛布で猫をくるむと良いでしょう。
- 首の後ろ側(頭と肩)の毛をかき分け、皮膚が見えるようにします。
- 薬を皮膚に直接垂らします。薬の説明書はよく読みましょう。首の後方(首と肩)2か所に分け、半量ずつ塗布することを推奨している製品もあります。
- 極力被毛につかないように、できるだけ皮膚に直接、薬を滴下します。



**注意: 犬用のノミ駆除剤を、決して猫に使用してはいけません。高濃度のペルメトリンを含有するものがあり、この成分は猫では命にかかわることがあります。不安な場合は、必ず獣医師に相談しましょう**

### 点耳薬

- 優しく、なおかつ「確実に」と猫を保定する。2人で行うことができれば容易になるでしょう。猫が動いてしまう場合には大きなタオルか毛布でくるむと良いでしょう。
- 手で頭と耳をおさえて、薬をつける方の耳が一番高い位置にくるよう頭を傾けます。
- 頭を振らないよう頭と耳翼を押さえている間に、点耳薬の必要な量を耳道に垂らします。
- 耳道内に点耳薬が行きわたるように耳の根元をマッサージします。



### 点眼薬、眼軟膏

- 「優しく」、なおかつ「確実に」と猫を保定する。2人で行うことができれば容易になるだろう。猫が動いてしまう場合には、大きなタオルか毛布でくるむと良いでしょう。
- 手で猫の頭を押さえ、頭を傾けて鼻先を上に向かせます。
- 親指と他の指で、片方の目のまぶたを優しく開けます。
- 目の表面に点眼薬を数滴垂らすか、眼軟膏を直線状に塗布します。
- 目全体に薬が行きわたるようまぶたを閉じて優しくマッサージします。



[www.youtube.com/icatcare](http://www.youtube.com/icatcare)





## キャット・フレンドリー・クリニック 動物病院から猫を連れて帰るときの注意点



状況によって、一定期間の入院が必要となる場合があります。本リーフレットでは、処置の当日、または数日後に帰る場合において、猫を自宅に連れて帰るときのポイントについてアドバイスします。

### 帰宅

病院に入院した後に帰宅する場合、

- 退院日に麻酔をかけた場合には、まだ麻酔が残っており足元がふらつく可能性があります。
- 家に戻っても猫が緊張したり、混乱したりすることがあるため、優しく話しかけたり、なでたりブラシをかけてあげることで、猫の方から近づいてくるようになるまで待ちましょう。
- 傷口をなめたり、縫合糸を引っ張ったりしないよう注意しましょう。もしそのようなことがあった場合には、病院に連絡し、一時的に装着する特別な柔らかいソフトカラーについてつけ尋ねましょう。
- 傷口が赤くなったり腫れたり、液体が出てジクジクしている場合や、体調の回復が著しくないと感じて心配な場合は病院に連絡しましょう。
- 処方された薬は必ず指示通りに、投薬期間が終了するまで与えましょう。
- 猫が痛みを感じているかを見極めるのは難しいです。食欲の低下、隠れたがる、引きこもる、といった行動が痛みのある際に見られます。心配な場合は、病院に連絡し専門的なアドバイスを求めましょう。
- 最低でも帰宅した日は、または治療や手術によってある程度の期間は猫を室内で安静にするよう指示されるでしょう。その期間は手術や治療によって異なります。
- 家の中では静かで暖かい場所を準備し、食べ物、水、トイレも一緒に置きましょう(トイレは食べ物から離して置きます)。

### 自宅で他の同居猫と合わせる

猫は病院にいる間に、馴染みのない匂いが体についてしまいます。1晩以上入院すると、より匂いが強くなる場合があります。自宅で他にも猫を飼っている場合は、こうした匂いが他の猫に強い不安感を与えてしまう可能性があります。帰宅した猫を他の猫と合わせる際には徐々に、行うことが推奨されます。

- 猫たちを合わせる際には、反応を見るためにも必ず様子を見て下さい。

- 帰宅した猫が、他の猫または犬から注目されてしまうことによって、圧倒されてしまわないようにしましょう。
- 初めは猫同士を離しておき、この間に帰宅した猫が、自宅の匂いを体につけることができます。
- 猫の寝具を病院に預けていた場合は、家に戻ったら洗い、病院の匂いを取り除き、あらかじめ家の匂いがしみこんだ寝具を帰宅した猫のために用意します。
- 猫たちの匂いを混ぜるために、1匹ずつ順番に特に顔や首回りをなでてあげると良いでしょう。また、寝具を交換するののも一つの方法です。
- 必要であれば、数時間または1日か2日間、猫たちを別々の部屋で過ごさせ、徐々に会わせていきましょう。その際にも猫たちを見守る必要があります。
- 入手可能であれば、家の中で長くの時間を過ごす場所に、猫の合成フェロモン製剤「フェリウェイ®」をスプレーしましょう。



### 猫に食事を与えるときは

手術後は食べることを嫌がることもありますが、より早い回復を促すためにも、食事を与えることは重要です。いくつかの方法をご紹介します。・缶詰を使用する場合は、中身をひと肌まで温めて香りを引き立たせます。

- 特に蛋白質と脂肪を多く含むような、嗜好性の高いたとえば子猫用のフードなどを与えます。
- 食欲を増進させ、病気の回復を助けるために、味の良い回復期用の療法食(ロイヤルカナン® 退院サポートなど)を病院が勧めることもあります。
- 多すぎる食事で猫を圧倒しないようにします。手で少量ずつ与え、なだめながらごはんをあげます。極少量を猫の手や唇に擦り付けてみて、それを舐めればはずみがついて食べ始めることがあります。
- 少量の食事を頻回に分けて与え、食事の時間以外は食器を片付けます。
- 猫のひげは敏感なため食器の側面に触れないよう、広く浅い食器を使用しましょう。
- リラックスできるように優しくなでて、話しかけながら食事を与えるのも1つの方法です。
- 1日か2日たっても猫が食べない場合には、病院に相談しましょう。

### 重要

その他心配なことがあれば、すぐに病院に相談しましょう。





## キャット・フレンドリー・クリニック 動物病院に猫を連れて行く

多くの場合、猫にとって動物病院はストレスとなります。猫は本来独立精神が強く、慣れない場所で緊張し、周囲の状況を把握しようとし、普段とは違う匂いに敏感です。こうした猫本来の習性からみても、動物病院への通院は飼い主と猫の両者にとってストレスの多いものです。そこで今回は、ストレスを軽減するための「コツ」をいくつかご紹介し、改善できるポイントについて解説します。

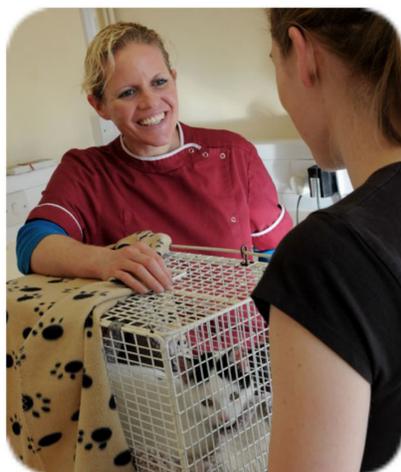
### 良い動物病院を探す

まずは、猫について深い知識や理解があり、来院する猫のストレスを軽減するよう努めている病院を探しましょう。

International Society of Feline Medicine (ISFM) が認定するキャット・フレンドリー・クリニックの基準を満たした病院を探すとより良いでしょう。

### 最適な猫用キャリーを選択する

- 常に適切で頑丈なキャリーを選びましょう。
- 掃除が容易にできる材質(プラスチック製や樹脂コーティングが施されたものが好ましい)を選びましょう。
- キャリーの上部が開くタイプの方が、猫を優しく出し入れできるため便利に使えます。
- 移動中に猫が落ち着いていられるように、布かタオルでキャリーを覆ってあげましょう。
- 車内の足元に置くか座席の上にシートベルトを使ってキャリーを固定し、動かないようにしましょう。
- タオルやパッドを用いて、キャリーを水平に保ち、万が一のときの排泄物もこれで吸収させられます。
- 病院に到着したら、慌てて行動しないようにします。猫をキャリーに入れたまま慎重に抱えます。キャリーを振ったり、物や飼い主の足にぶついたりしないようにしましょう。



### 慣れ親しんだ匂いは、猫のストレスを軽減してくれます

- キャリーが「家具のひとつ」になっていることが望ましいです。眠ったり、食事をする場所の一つであることが理想的です。そうすることで、病院に行くときだけ出てくる!という怖いものになりません。
- 自宅で普段寝るときや、休むときに使っている寝具を、キャリーの中に入れておきます。
- 猫がお気に入りの飼い主の衣類があれば、それもキャリーの中に入れておきます。
- 柔らかい布で猫の顔を拭いて、その布をキャリーにこすり付ける。そうすることで、猫の匂いをキャリーに付けることができます。特にキャリー四隅にこすりつけ、その布も中に残します。・車に乗せる30分以上前にキャリーにフェリウェイ®をスプレーします(猫を落ち着かせる効果がある合成フェロモン製剤で、動物病院で入手できる可能性があります)。
- キャリーを見て猫がパニックをおこしたら、慣れたニオイのついた厚手のタオルか毛布で猫をつつみ、すばやく、でも

優しく猫をタオルごとキャリーにいれま

- 猫がキャリーの中で気持ち悪く吐き気を催したり、排泄して汚してしまったりする場合に備えて、自宅の匂いがついたタオルや毛布の予備を持参すると良いでしょう。



### 待合室にて

病院の施設や設備、スタッフは病院によって異なり、全く同じ動物病院はありません。ISFMのキャット・フレンドリー・クリニックに認定された病院を探して以下のものを確認して下さい。

- 猫専用の待合室、待合室の中で犬と猫の区画が分かれている、あるいは猫専用の診察時間を設けている。
- 待合室に棚や床よりも高い場所に、キャリーを置くための台などが設けてある。
- 待合室ではできるだけ静かな場所を選び、キャリーは猫が他の人に見られないようにカバーをしましょう。もし猫がとてもストレスを感じている場合には、獣医師の診察を受けるまで車の中で待機しましょう。

### 診察室にて

- ISFMに認定されたキャット・フレンドリー・クリニックは、スタッフ全員が猫に対して、穏やかに愛情を持ち、且つ専門的なスキルをもって接することができます。
  - ・猫は病院で落ち着くまでに時間がかかることが多いです。そのため、スタッフは必要なだけ待ちます。
- 猫をおさえる必要がある場合は、獣医師は必要に応じて看護師かアシスタントに依頼しますので、心配はいりません。
  - ・獣医師が説明する内容が理解できない場合は、納得できるまで説明を求めましょう。
- 薬を与えることに不安がある場合は、獣医師、看護師またはアシスタントに投薬方法を実践して貰い、コツの説明をしてもらいましょう。別紙「猫に薬を与えるには」もご参照ください。

### 入院

- 様々な理由により、時として入院しなければならないことがあります。ISFM認定のキャット・フレンドリー・クリニックは一定の基準を満たしているため、猫の入院環境を見せることを躊躇する必要はありません。また以下のことも確認しましょう。
- 静かで落ち着いた猫専用の入院室、または入院する動物を扱う猫専用の区画があること。
- 入院室は頑丈、清潔、安全で十分な広さがあること。猫の柔らかいベット、トイレ、ごはん皿など十分な間隔をもって設置されていること。
- 猫が隠れるのに適した箱や快適な寝具が用意されていること。
- 自宅の匂いがついた寝具を自宅から持っていった際に、それを使用してくれる病院であること。・ある程度の期間入院する場合は、面会について確認しましょう。



## キャット・フレンドリー・クリニック 動物病院に猫を連れて行く

多くの場合、猫にとって動物病院はストレスとなります。猫は本来独立精神が強く、慣れない場所で緊張し、周囲の状況を把握しようとし、普段とは違う匂いに敏感です。こうした猫本来の習性からみても、動物病院への通院は飼い主と猫の両者にとってストレスの多いものです。そこで今回は、ストレスを軽減するための「コツ」をいくつかご紹介し、改善できるポイントについて解説します



### 良い動物病院を探す

まずは、猫について深い知識や理解があり、来院する猫のストレスを軽減するよう努めている病院を探しましょう。International Society of Feline Medicine (ISFM) が認定するキャット・フレンドリー・クリニックの基準を満たした病院を探すよりも良いでしょう

### 最適な猫用キャリーを選択する

- 常に適切で頑丈なキャリーを選びましょう。
- 掃除が容易にできる材質(プラスチック製や樹脂コーティングが施されたものが好ましい)を選びましょう。
- キャリーの上部が開くタイプの方が、猫を優しく出し入れできるため便利に使えます。
- 移動中に猫が落ち着いていられるように、布かタオルでキャリーを覆ってあげましょう
- 車内の足元に置くか座席の上にシートベルトを使ってキャリーを固定し、動かないようにしましょう。・タオルやパッドを用いて、キャリーを水平に保ち、万が一のときの排泄物もこれで吸収させられます。
- 病院に到着したら、慌てて行動しないようにします。猫をキャリーに入れたまま慎重に抱えます。キャリーを振ったり、物や飼い主の足にぶついたりしないようにしましょう。

### 慣れ親しんだ匂いは、猫のストレスを軽減してくれます

- キャリーが「家具のひとつ」になっていることが望ましいです。眠ったり、食事をする場所の一つであることが理想的です。そうすることで、病院に行くときだけ出てくる!という怖いものになりません。
- 自宅で普段寝るときや、休むときに使っている寝具を、キャリーの中に入れておきます
- 猫がお気に入りの飼い主の衣類があれば、それもキャリーの中に入れておきます。
- 柔らかい布で猫の顔を拭いて、その布をキャリーにこすり付ける。そうすることで、猫の匂いをキャリーに付けることができます。特にキャリー四隅にこすりつけ、その布も中に残します。
- 車に乗せる30分以上前にキャリーにフェリウェイ® をスプレーします(猫を落ち着かせる効果がある合成フェロモン製剤で、動物病院で入手できる可能性があります)。

- キャリーを見て猫がパニックをおこしたら、慣れたニオイのついた厚手のタオルか毛布で猫をつつみ、すばやく、でも優しく猫をタオルごとキャリーにいれましょう。
- 猫がキャリーの中で気持ち悪く吐き気を催したり、排泄して汚してしまったりする場合に備えて、自宅の匂いがついたタオルや毛布の予備を持参すると良いでしょう。

### 待合室にて

病院の施設や設備、スタッフは病院によって異なり、全く同じ動物病院はありません。ISFMのキャット・フレンドリー・クリニックに認定された病院を探して以下のものを確認して下さい。

- 猫専用の待合室、待合室の中で犬と猫の区画が分かれている、あるいは猫専用の診察時間を設けている。
- 待合室に棚や床よりも高い場所に、キャリーを置くための台などが設けてある。

待合室ではできるだけ静かな場所を選び、キャリーは猫が他の人に見られないようにカバーをしましょう。もし猫がとてもストレスを感じている場合には、獣医師の診察を受けるまで車の中で待機しましょう。

### 診察室にて

- ISFMに認定されたキャット・フレンドリー・クリニックは、スタッフ全員が猫に対して、穏やかに愛情を持ち、且つ専門的なスキルをもって接することができます
- 猫は病院で落ち着くまでに時間がかかることが多いです。そのため、スタッフは必要なだけ待ちます。
- 猫をおさえる必要がある場合は、獣医師は必要に応じて看護師かアシスタントに依頼しますので、心配はいりません。
- 獣医師が説明する内容が理解できない場合は、納得できるまで説明を求めましょう。
- 薬を与えることに不安がある場合は、獣医師、看護師またはアシスタントに投薬方法を実践して貰い、コツの説明をしてもらいましょう。別紙「猫に薬を与えるには」もご参照ください。

### 入院

- 様々な理由により、時として入院しなければならないことがあります。ISFM認定のキャット・フレンドリー・クリニックは一定の基準を満たしているため、猫の入院環境を見せることを躊躇する必要はありません。また以下のことも確認しましょう。
- 静かで落ち着いた猫専用の入院室、または入院する動物を扱う猫専用の区画があること。
- 入院室は頑丈、清潔、安全で十分な広さがあること。猫の柔らかいベット、トイレ、ごはん皿など十分な間隔をもって設置されていること。
- 猫が隠れるのに適した箱や快適な寝具が用意されていること
- 自宅の匂いがついた寝具を自宅から持っていった際に、それを使用してくれる病院であること。・ある程度の期間入院する場合は、面会について確認しましょう。

